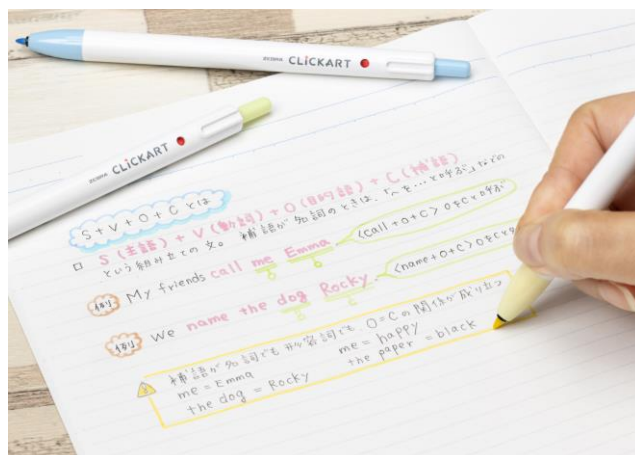


2022年5月30日

ゼブラ独自開発のキャップがなくても乾かない※1ノック式水性カラーペンに  
手帳やノートが可愛くまとまる優しい色合いの新色が登場  
「クリッカー」新色 6月6日(月)発売

ゼブラ株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役社長：石川 太郎）は、キャップがなくても乾かない※1ノック式水性カラーペン「クリッカー」の新色を2022年6月6日（月）より、全国文具取扱店にて発売します。



『クリッカー』新色 価格：1本¥110（税抜価格¥100）水性カラーペン、水性染料 モイストキープインク搭載  
インク色：（左から）パウダーブルー、ソーダブルー、ブルーベリーアイス、ライラック、パウダーピンク、パールローズ、  
ブラウンシュガー、サンドベージュ、ライトカーキ、ライム、レモン、ライトグレー

「クリッカー」は、2019年に発売を開始したノック式の水溶性カラーペンです。ゼブラが独自に開発した技術である、空気中の水分を吸収して乾燥を防ぐ「モイストキープインク」を搭載し、キャップがなくても乾かない※1水性カラーペンを実現しました。

発売当初、濃く鮮やかな色を中心に36色のラインナップで発売したところ、ノック式の手軽さと豊富な色数から、主に手帳やノートでの文字とイラスト書きに多く使われています。

その一方で、書いたものを優しく可愛い雰囲気にとめたいという理由から、淡い色合いの要望が多く寄せられました。その声を受け、より表現の幅が広がるよう、新たに優しい色合いの12色を発売し、全48色のラインナップとなります。

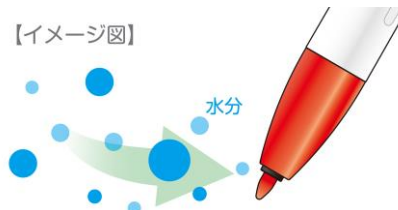
## 特長

1. 新たに優しいペールトーンの12色を発売します。手帳やノートを可愛くまとめることができる色合いです。重ね塗りをすれば、濃淡も表現できるのでイラストでも使いやすい色合いです。
2. 空気中の水分を吸収する吸湿性のある成分を多く配合した、「モイストキープインク」を採用しています。その場の湿度の変化に応じて、水分の吸収と蒸発を繰り返し適度な状態を保つため、ペン先が乾燥せず書き続けることができます。※1
3. 簡単に使えるノック式の水溶性カラーペンです。従来のキャップ式水性カラーペンで不満の上位にあがっていた、キャップを閉め忘れてインクが乾いて使用できなくなってしまうなどの不満を解消しています。※2



△重ね塗りすると濃淡も表現できる

【イメージ図】



（※1）当社試験：気温20℃、湿度60%の条件下でかすれなし（ペン先収納状態で52週）

△空気中の水分を吸収し適度な湿度を保つ

\*\*\* この商品に関する報道関係の方のお問い合わせ先 \*\*\*

ゼブラ株式会社 国内販売促進一課：鈴木・生川 TEL:03-3268-1128

e-mail: [ysuzuki@zebra.co.jp](mailto:ysuzuki@zebra.co.jp) / [moikawa@zebra.co.jp](mailto:moikawa@zebra.co.jp)

\*\*\* この商品に関する消費者の方のお問い合わせ先 \*\*\*

ゼブラ株式会社 お客様相談室 TEL:0120-555335（平日9時～12時/13～15時） <https://www.zebra.co.jp/>

2022年5月30日

—補足—

■クリッカーについて

『クリッカー』

価格¥110（税抜価格¥100）ノック式水性カラーペン、水性染料、モイストキープインク搭載、全48色色を重ねてもにじみにくい※3



従来品

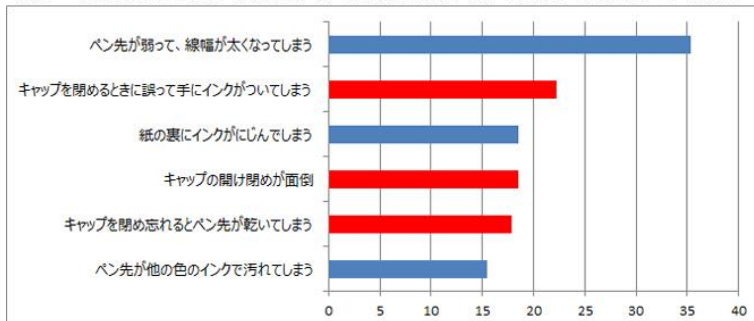
クリッカー



△色を重ねてもにじまずキレイ（※3）

（※2）キャップ式の水性カラーペンに対する不満

カラーペンに対する不満点（ゼブラ調べ） 調査時期：2017年3月 調査方法：WEB アンケート n=326



水性カラーペンに対する不満をゼブラが調査したところ、キャップの開閉時にインクが指についてしまうという点や、開け閉めが面倒な点など、多くの方がキャップに関する不満を持っていました。その不満を解消するため、キャップがなくても乾かない※1ノック式水性カラーペンを開発しました。

（※3）筆記線の乾き具合、ご使用の紙質・環境等で効果に差が出る場合があります。

■より自分らしい表現を楽しむことができるよう新色を開発

近年、おうち時間が増えたこともあり、手帳や勉強ノートを手書きでカラフルにまとめてモチベーションを上げる人が増えています。

2019年に発売した「クリッカー」も、ノック式の手軽さや色数の豊富さから、手帳やノートの文字とイラストをカラフルに書く時に多くの方が使っていることがわかりました。

既に36色と豊富なラインナップでしたが、お客様がより自分らしい表現を楽しめるように、新たに優しい色合いを開発しました。優しい色合いでありながらも、手帳やノートで使いやすいよう、文字を書いても読めるような色合いにすることにこだわっています。



△クリッカー新色の筆記線